

目標達成計画

作成日:平成30年1月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災訓練は年2回実施しているが、災害の訓練は運営推進会議に消防署の方より、勉強会はしてもらったものの、実際には繋がっていないので、どう進めていけばいいのか思案している。	入居者の方のレベルが低下しているが災害訓練の参加に数名でも体験できると今後の自信に繋げることが出来る。	市主催で9月3日が災害の訓練の日になっていることを知ったので、年1回ではあるが参加して、経験を積み重ね重ねていく。	12ヶ月
2	49	車椅子使用の方が増えてくる中、遠出や近くの公園等にも出かけることが少なくなってきたが出来る限り、本人の希望や気分転換にもなるよう出掛けたいがスタッフの退職もあり実現できない。	外へ出かけることが楽しみになる。	入居者の方が出かけたくなるような言葉がけをしていき、気持ち良く外出できる雰囲気作りをしていく。	6ヶ月
3	40	一人ひとりに合わせて、ミキサー・刻み・一口大にカットでの提供をしているが、介助中にこぼしがちがあったり、衣類が汚れたりして更衣するのも拒否されるかたがいる。	皆さんと同じ食事を楽しみながら美味しく食べてもらえるようになる。	エプロン使用から、時と場合によっては、ハンドタオルやおしぼりでの対応にして、食事用エプロンを使用せず楽しく食事ができる。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。